

理 容

第24回 理容師筆記試験問題

平成23年9月4日

(注 意 事 項)

1. 解答用紙(マークシート)の確認

この注意事項を読み終わりましたら、はじめに解答用紙の上部の氏名、生年月日及び受験番号を確認してください。

2. 問題の数

この試験で解答する問題の数は50問で、解答時間は1時間40分です。

3. 解答方法

- (1) 各問題には(1)から(4)までの4つの答えがありますので、そのうち質問に適した答えを1つ選び、次の例にならって解答用紙に解答してください。なお、2つ以上解答する(マークする)と誤りになりますので注意してください。

〔例〕 問題20 次のうち、県庁所在地でない市はどれか。

- (1) 山形市
- (2) 千葉市
- (3) 川崎市
- (4) 神戸市

正解は(3)ですので解答用紙の

問題20 ① ② ③ ④ のうち、 ③ にマークして
問題20 ① ② ③ ④ としてください。

(裏面につづく)

- (2) 採点は、コンピュータによって行いますので、解答用紙への解答は鉛筆またはシャープペンシル(どちらの場合も芯はHBであること)を使用し、□の外にはみ出さないように濃くマークしてください。ボールペンやサインペンは、コンピュータが読み取りませんので使用できません。

マーク見本 ■

- (3) 一度解答したところを訂正する場合は、「プラスチック製の消しゴム」で消し残りのないように完全に消してください。鉛筆の跡が残ったり、消し方が不十分な場合は、訂正または解答したことになりませんので注意してください。
- (4) 解答用紙は、折り曲げたり、チェックやメモなどで汚したりしないよう、特に注意してください。

4. その他の注意事項

- (1) この問題は、持ち帰っても構いません。
- (2) 問題の内容についての質問には一切お答えできません。

問 題

◎指示があるまで開かないでください。

関係法規・制度

問題 1 保健所に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 保健所の事業は、高齢化社会に対応するため、福祉・介護行政に重点をおいている。
- (2) 保健所の役割について定めている法律は、地域保健法である。
- (3) 保健所には、理容所の立入検査を行う環境衛生監視員が配置されている。
- (4) 保健所の事業のひとつに、感染症その他の疾病の予防に関する事項がある。

問題 2 理容師の免許に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 免許は、一度与えられれば、取消処分を受けない限り、生涯にわたって有効である。
- (2) 免許は、理容師試験に合格した者の申請に基づいて与えられる。
- (3) 免許を与えるのは、都道府県知事である。
- (4) 理容師試験に合格した者であっても、欠格条件に該当する者には免許が与えられないことがある。

問題 3 管理理容師に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 理容所の開設者は、自ら管理理容師となることはできない。
- b 従業者が何人いても理容師が1人しか従事していない理容所には、管理理容師を置かなくてもよい。
- c 管理理容師は、理容師の免許を受けた後3年以上理容の業務に従事し、かつ、厚生労働大臣の定める基準に従い、都道府県知事が指定した講習会の課程を修了した者でなければならない。
- d 管理理容師は、2か所まで理容所の管理理容師を兼ねることができる。

- (1) aとb
- (2) bとc
- (3) cとd
- (4) aとd

問題 4 理容所の開設に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 理容所の開設のための検査は、開設後に従事する予定の理容師が立ち会わなければならない。
- (2) 理容所の開設者について相続があったとき、相続人は、改めて検査を受け確認されなければその理容所を使用することができない。
- (3) 理容所を開設するためには、その届出とさらに検査を受けるための届出が必要である。
- (4) 理容所の開設のための検査は、消毒設備が設けられているか、照明・換気が十分かなど、構造設備が衛生措置を講じるのに適しているか確認するものである。

問題 5 理容師法に基づく施設の閉鎖命令に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 理容師が伝染性の疾病にかかり、その就業が公衆衛生上不適当と認められるときは、期間を定めてその理容所の閉鎖を命じられることがある。
- b 理容所の開設者が、理容師でない者に理容の業を行わせたときは、期間を定めてその理容所の閉鎖を命じられることがある。
- c 理容所の開設者が、理容所に衛生上必要な措置を講じなかったときは、期間を定めてその理容所の閉鎖を命じられることがある。
- d 理容所の開設者が、環境衛生監視員の立入検査を正当な理由なく拒んだり、妨げたりしたときは、期間を定めてその理容所の閉鎖を命じられることがある。

- (1) a と b
- (2) b と c
- (3) c と d
- (4) a と d

衛 生 管 理

【公衆衛生・環境衛生】

問題 6 ビタミンとその欠乏症に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) ビタミンA —— 壊血病
- (2) ビタミンB₁ —— 脚^か気
- (3) ビタミンC —— 夜盲症
- (4) ビタミンD —— ペラグラ

問題 7 老年人口の対象年齢は、次のうち何歳以上か。

- (1) 60 歳
- (2) 65 歳
- (3) 70 歳
- (4) 75 歳

問題 8 炭水化物に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 炭水化物は、活動のエネルギー源である。
- (2) 炭水化物は、糖類ともよばれる。
- (3) 炭水化物は、過剰に摂取されると一部は脂肪に変化し、体内にたくわえられる。
- (4) 炭水化物は、体内で消化されてアミノ酸になる。

問題 9 多くの人がいる狭い室内の空気環境に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 臭気が減少する。
- b 一酸化炭素が減少する。
- c 二酸化炭素が増加する。
- d 湿度が増加する。

- (1) a と b
- (2) b と c
- (3) c と d
- (4) a と d

問題 10 上下水道に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 給水人口 5,001 人以上を簡易水道という。
- (2) 人が飲むために供給される水を上水という。
- (3) 人が利用を終えた水を下水とよぶ。
- (4) BODとは、生物化学的酸素要求量のことである。

【感染症】

問題 11 抗生物質であるペニシリンの発見者は、次のうち誰か。

- (1) パスツール
- (2) コッホ
- (3) フレミング
- (4) ジェンナー

問題 12 感染症と病原体に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) コレラ ————— 細菌
- (2) インフルエンザ ————— ウイルス
- (3) トラコーマ(トラホーム) ——— クラミジア
- (4) ラッサ熱 ————— 原虫

問題 13 飛沫感染や空気感染により伝播する感染症は、次のうちどれか。

- (1) 狂犬病
- (2) 麻しん
- (3) 腸チフス
- (4) B型肝炎

問題 14 わが国の予防接種に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 後天性免疫不全症候群(エイズ)に対しては、任意の予防接種で行われている。
- (2) 急性灰白髄炎(ポリオ)に対しては、予防接種法に基づき経口接種で行われている。
- (3) 風しんに対しては、定期の予防接種で行われている。
- (4) 乳児期のジフテリア、百日せき及び破傷風に対しては、混合ワクチンが用いられている。

問題 15 感染症の予防を規定していない法律は、次のうちどれか。

- (1) 予防接種法
- (2) 検疫法
- (3) 健康増進法
- (4) 学校保健安全法

【衛生管理技術(消毒法)】

問題 16 消毒薬の特徴に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 次亜塩素酸ナトリウムは、特有な塩素臭があり、殺菌と同時に漂白と防臭の作用がある。
- (2) 逆性石けんは、細菌の栄養型だけではなく、芽胞型やウイルスにも効果を示す。
- (3) 両性界面活性剤は、普通の石けんと併用しても殺菌力が低下しない。
- (4) エタノールは、結核菌やウイルスだけではなく、芽胞に対しても効果を示す。

問題 17 熱による殺菌に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「殺菌の仕組みは、 A の熱変性によるもので、その温度は水分含有量が B ほど高くなり、変性時間が C なる。」

- | | A | B | C | |
|-----------|-------|-----|-------|----|
| (1) 核酸 | ————— | 多い | ————— | 短く |
| (2) タンパク質 | ————— | 多い | ————— | 短く |
| (3) 核酸 | ————— | 少ない | ————— | 長く |
| (4) タンパク質 | ————— | 少ない | ————— | 長く |

問題 18 理容の業務上、利用できる消毒法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 理学的消毒法には、熱や紫外線を利用する方法がある。
- (2) 理学的消毒法のうち、血液が付着またはその疑いのある器具を消毒できるのは煮沸である。
- (3) 化学的消毒法のうち、薬液を含ませた綿またはガーゼで器具の表面を拭く方法は、エタノールの他に逆性石けんやグルコン酸クロルヘキシジンも認められている。
- (4) 化学的消毒法のうち、血液が付着またはその疑いのある器具を消毒できる薬品は、次亜塩素酸ナトリウムとエタノールである。

問題 19 タオルの消毒に適用できない消毒法は、次のうちどれか。

- (1) 煮沸消毒
- (2) 紫外線消毒
- (3) 蒸気消毒
- (4) 次亜塩素酸ナトリウム消毒

問題 20 消毒薬使用液(希釈液)の調製に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 10%逆性石けん液 5 ml に水を加え、0.2%逆性石けん水溶液 500 ml を調製した。
- (2) 20%グルコン酸クロルヘキシジン溶液 5 ml に水を加え、0.1%グルコン酸クロルヘキシジン水溶液 1000 ml を調製した。
- (3) 0.2%両性界面活性剤水溶液 500 ml を調製するためには、10%両性界面活性剤溶液は 20 ml が必要である。
- (4) 0.05%次亜塩素酸ナトリウム水溶液 1000 ml を調製するためには、5%次亜塩素酸ナトリウム溶液は 20 ml が必要である。

理 容 保 健

【人体の構造及び機能】

問題 21 筋肉に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 心筋は、不随意筋である。
- (2) 骨格筋は、胃腸や血管の筋肉である。
- (3) 平滑筋は、随意筋である。
- (4) 平滑筋は、横紋筋である。

問題 22 副交感神経が優位に機能すると起こる現象は、次のうちどれか。

- (1) 気管支の収縮
- (2) 消化管運動の減弱
- (3) 脈拍数の増加
- (4) 瞳孔の散大

問題 23 血液の循環経路として正しいものは、次のうちどれか。

- (1) 左心室 → 肺動脈 → 肺の毛細血管 → 大動脈 → 左心房
- (2) 左心室 → 大動脈 → 全身の毛細血管 → 大静脈 → 右心房
- (3) 右心室 → 大静脈 → 肺の毛細血管 → 大動脈 → 左心房
- (4) 右心室 → 大動脈 → 全身の毛細血管 → 肺動脈 → 左心房

問題 24 腸の運動にあてはまらないものは、次のうちどれか。

- (1) 蠕動運動^{ぜんどう}
- (2) 分節運動
- (3) 嚥下運動^{えんげ}
- (4) 振子運動^{ふりこ}

問題 25 体内の腺は、内分泌腺と外分泌腺に分けられる。外分泌腺から分泌される物質

は、次のうちどれか。

- (1) サイロキシン
- (2) オキシトシン
- (3) 成長ホルモン
- (4) 唾液^だ

【皮膚科学】

問題 26 皮膚の構造に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 皮膚は表面より、表皮、真皮、皮下組織の3つの層からできている。
- (2) 表皮の顆粒細胞、有棘細胞^{ゆうききよく}、基底細胞は、角化に関する細胞である。
- (3) 真皮内の線維成分は、大部分が膠原線維^{こうげん}である。
- (4) 皮下組織には、脂腺から分泌された脂肪がたくわえられている。

問題 27 皮膚付属器官の構造に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 頭毛は、生長期が短く、休止期が長い。
- (2) 爪は、爪根^{そうこん}の基部にある爪母^{そうぼ}で作られる。
- (3) 毛髄質の細胞は、メラニンという色素を産生している。
- (4) いわゆるトリハダ反応は、アポクリン腺の収縮により起こる。

問題 28 皮膚及び皮膚付属器官の生理機能に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 正常な皮膚の表面は、酸性に保たれている。
- (2) 脂腺の発育は、男性ホルモンの影響を強く受ける。
- (3) 皮膚で体温調節を主に行っているのは、脂腺である。
- (4) 日やけ止めクリームは、皮膚に対する紫外線の影響を少なくする。

問題 29 皮膚及び皮膚付属器官の保健に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 老化により膠原線維が変化すると、皮膚のしわが増える。
- (2) 爪は、老化により乾燥し、縦みぞが著しくなる。
- (3) 荒れ性の皮膚では、通常、角質層の水分が減少している。
- (4) 肝臓に障害があつて黄疸^{だん}になると、皮膚が黄色になる。

問題 30 皮膚疾患と病原体に関する次の組合せのうち、正しいものはどれか。

- (1) 頭部白癬(シラクモ) ————— ダニ
- (2) アタマジラミ症 ————— カンジダ
- (3) 尋常性毛瘡^{もうそう}(カミソリカブレ) ——— 化膿菌
- (4) 円形脱毛症 ————— ウイルス

理容の物理・化学

問題 31 セルシウス温度(°C)で20°Cを絶対温度(K)を用いて表したときの値は、次のうちどれか。

- (1) 293K
- (2) 296K
- (3) 300K
- (4) 303K

問題 32 電流の作用に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 電池は、電流の化学作用を利用したものである。
- (2) 電気ポットは、電流の熱作用を利用したものである。
- (3) 扇風機は、電流の磁気作用を利用したものである。
- (4) 金属の電解精錬は、電流の熱作用を利用したものである。

問題 33 有機化合物に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) ベンゼンは、最も簡単な構造をもつ炭化水素である。
- (2) 有機化合物は、構成成分として必ず炭素を含有している。
- (3) 有機化合物の種類は、無機化合物の種類に比べて少ない。
- (4) 有機化合物の大部分は、イオン化合物であり、水に溶ける。

問題 34 燃焼に関する次の記述のうち、燃焼条件に該当しないものはどれか。

- (1) 燃料となる可燃性物質が存在すること。
- (2) 酸素が十分に供給されること。
- (3) 二酸化炭素が十分に供給されること。
- (4) 可燃性物質の温度が発火点以上にあること。

問題 35 硬水に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 硬水中では、石けんはよく泡立ち、効果的な洗浄作用を発揮する。
- (2) 一時硬水は、煮沸するだけで軟化し、軟水となる。
- (3) 硬水は、カリウムイオンやナトリウムイオンを多量に含有する。
- (4) 永久硬水は、カリウムやナトリウムを硫酸塩や塩化物の形で多量に含有する。

問題 36 石けんの製造に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「一般の石けんは、油脂に A を加えて B する C とよばれる方法で製造される。」

- | A | B | C |
|----------|------|-----|
| (1) 酸 | 中和 | 塩析法 |
| (2) アルカリ | 加水分解 | けん化 |
| (3) 酸 | 中和 | けん化 |
| (4) アルカリ | 加水分解 | 乳化 |

問題 37 エアゾール製品に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「エアゾール製品の噴射剤としては、現在ジメチルエーテル(DME)や A の B が用いられており、 C の危険性があるので、取扱いに注意しなければならない。」

- | A | B | C |
|---------|---------|-------|
| (1) 可燃性 | 液化フロンガス | 引火や爆発 |
| (2) 難燃性 | 液化フロンガス | 刺激や中毒 |
| (3) 可燃性 | 液化石油ガス | 引火や爆発 |
| (4) 難燃性 | 液化石油ガス | 刺激や中毒 |

問題 38 酸化剤と還元剤に関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) パーマネントウェーブ用剤の第1剤(1液)に使用されているチオグリコール酸は、酸化剤である。
- (2) パーマネントウェーブ用剤の第2剤(2液)に使用されているチオグリコール酸は、還元剤である。
- (3) パーマネントウェーブ用剤の第2剤(2液)に使用されている過酸化水素水は、還元剤である。
- (4) ブリーチ剤や染毛剤に使用されている過酸化水素水は、酸化剤である。

問題 39 化粧品に用いられる油脂に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) 植物油 —— オリーブ油
- (2) 植物脂 —— ヤシ油
- (3) 動物油 —— ミンク油
- (4) 動物脂 —— モクロウ

問題 40 化粧品に用いられる物質とその主な配合目的に関する次の組合せのうち、誤っているものはどれか。

- (1) システイン及びその塩類 —— 酸化剤
- (2) ベンゾフェノン誘導体 —— 紫外線吸収剤
- (3) ジブチルヒドロキシトルエン —— 酸化防止剤
- (4) パラフェノールスルホン酸亜鉛 —— 収れん剤

理 容 理 論

問題 41 理容技術を行うときの作業姿勢に関する次の記述のうち、正しいものの組合せはどれか。

- a 理容技術は、作業点に正対して行うことが原則である。
- b 肩関節を基点として手指を動かす作業では、肘関節を曲げて手指を動かすほうが力が入り運動も容易である。
- c 立位作業では、技術者の重心からおろした垂直線が両足で囲まれた外側になければならない。
- d 重心が高く両足で囲まれた範囲が狭ければ安定感が増す。

- (1) a と b
- (2) b と c
- (3) c と d
- (4) a と d

問題 42 セニングシザーズに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) 毛髪の刈込みに使用するもので、基礎刈用と仕上げ刈用に分けられる。
- (2) 梳き刈すに用いるもので、動刃または静刃のどちらかが櫛歯状になっているもの、あるいは両方とも櫛歯状のものがある。
- (3) 断髪に使用されるもので、コームとは連動させない場合が多い。
- (4) サイズが小さく、切る、そぐ、間引くというように多岐にわたり使用される。

問題 43 クリッパーの下刃の機能に関する次の文章の 内に入る語句の組合せのうち、正しいものはどれか。

「下刃は、上刃と共同して毛髪を刈る役割をもつが、同時に一連の毛髪を同じ長さにとろえる A のはたらきもする。下刃の厚さが薄くなるにつれて目幅や歯幅がしだいに B なり、歯数が増え歯の長さも C なるのが特徴である。」

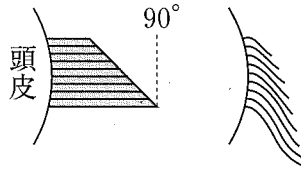
- | | A | B | C |
|-----|-----|-------|-------|
| (1) | コーム | —— 広く | —— 短く |
| (2) | 裏みぞ | —— 狭く | —— 長く |
| (3) | コーム | —— 狭く | —— 短く |
| (4) | 裏みぞ | —— 広く | —— 長く |

問題 44 スタンダードヘアのカット技法に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

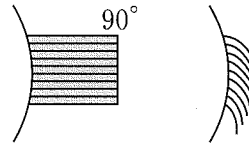
- (1) 直鋏は、コームを用いずにシザーズだけでヘアスタイルの表面だけを切りとろえる仕上げ刈りに用いられる技法である。
- (2) 梳き刈とは、毛量を調整する技法で、全体に梳く場合と一部を梳く場合がある。
- (3) えり鋏は、ネックラインを整えるための技法で、コームにより髪際部の毛髪を引き出してとろえる方法とシザーズだけでとろえる方法がある。
- (4) 指間刈は、長髪部に用いられ、主にロングやミディアムヘアの頭部周囲や下部を切るのに用いられる技法である。

問題 45 下図は、デザインヘアにおけるカットの基本原則を表したものである。次のうち、グラデーションに該当するものはどれか。

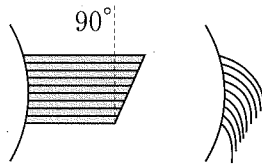
(1)



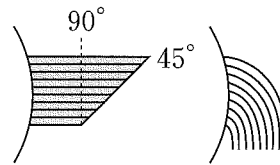
(2)



(3)



(4)



問題 46 アイロンセットに関する次の記述のうち、正しいものはどれか。

- (1) アイロンは、中指と薬指でロッドハンドルを支えるように持ち、母指と示指でグループハンドルを持つ。
- (2) 施術の際は、頭部が技術者の目の位置と同じ高さになるようにする。
- (3) アイロンとコームは、常に平行に操作し、下から上、右から左へ運行する。
- (4) アイロンは、頭皮に平行に入れ、頭皮に触れないように注意する。

問題 47 シェービング技術に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) ワンシェービングは、毛流の真横または斜め下からレザーを運行する技術である。
- (2) ツーシェービングは、ワンシェービングの後、さらに綿密に剃る技術である。
- (3) 「ほり」は、毛流に逆行してレザーを運行する技術である。
- (4) 「ほり」は、カミソリカブレの原因になりやすいため、今ではほとんど行われなくなっている。

問題 48 フェイシャルマッサージに関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 軽擦法は、手掌全体を使い、なでるように、または局部をあたためるように軽くさする手技である。
- (2) 振動法は、指腹を使い強めにさする手技である。
- (3) 圧迫法は、手掌全体と指腹を使い局部を圧迫する手技である。
- (4) 揉撚法は、皮膚をつまんだり、さすったり、もんだりする手技である。

問題 49 染毛剤のパッチテスト(皮膚貼布試験)に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) パッチテストは、カブレを未然に防ぐためのテストである。
- (2) パッチテストは、耳のうしろの生え際、腕の内側など皮膚のやわらかい部分で行う。
- (3) パッチテストは、実際に染毛剤を使用する割合でテスト液をつくり、10円硬貨程度の大きさに塗布する。
- (4) テスト液の塗布後は12時間放置して、皮膚の状態に異常がなければ染毛してよい。

問題 50 リンシングにおけるリンス剤の目的に関する次の記述のうち、誤っているものはどれか。

- (1) 毛髪をしなやかにし、しっとりさせる。
- (2) 毛髪を保護する。
- (3) 毛髪の汚れを落とす。
- (4) 毛髪に自然なツヤや光沢を与える。